

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

商品名：コエンザイム<sup>キューテン</sup>Q10 ダイレクト

原材料及び最終製品の分析に関する情報

第1 食品の分析		
(1) 機能性関与成分の定量試験	試験機関の名称	一般財団法人日本食品分析センター
	試験機関の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等(生鮮食品に限る) <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input checked="" type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(2) 機能性関与成分の定性試験	定性試験の方法	定量試験に兼ねる。
(3) 安全性を担保する必要がある成分の定量試験 □あり (成分名： )	試験機関の名称	
	試験機関の種類	<input type="checkbox"/> 登録試験機関又は登録検査機関 <input type="checkbox"/> 農業試験場等(生鮮食品に限る) <input type="checkbox"/> その他の第三者機関 <input type="checkbox"/> 届出者又は利害関係者
	分析方法を示す資料	<input type="checkbox"/> 標準作業手順書 <input type="checkbox"/> 操作手順、測定条件等できる限り試験方法について具体的に記載した資料
	届出者又は利害関係者で分析を実施する場合、その合理的理由	
(4) 届出後における分析の実施に関する資料(機能性関与成分及び安全性を担保する必要がある成分)	機能性関与成分	
	分析方法、代替指標の場合はその成分名を併記	試験機関の名称(あらかじめ規定されている場合のみ)及び試験機関の種類
	高速液体クロマトグラフ法	以下のいずれかの機関で実施 ① 株式会社ディーエイチシー(届出者) ② 一般財団法人日本食品分析セ

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

		ンター（登録検査機関） ③株式会社カネカ（利害関係者）		
	安全性を担保する必要がある成分			
	分析方法、代替指標の場合 はその成分名を併記	試験機関の名称（あらかじめ規定 されている場合のみ）及び試験機 関の種類		
	該当なし			
<p>(5) 届出後における分析 の実施に関する資料（原料 の基原の確認方法及び製 品の崩壊性試験等を実施 する必要がある場合、その 方法及び頻度）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>あり</p>	確認する項目（基 原等）及び試験方 法	試験機関の名 称及び種類	確認の頻度	その他
	崩壊性試験 （日本薬局方崩壊 試験法準拠） ただし、本品の剤型 はソフトカプセルで あり、補助盤を使用 しないと崩壊試験器 の中で浮いてしま い、崩壊試験器のガ ラス管外に出てしま う可能性がある為、 補助盤を使用する。	・(株)ディーエ イチシー（届 出者） および ・フェイスラ ボ(株)（利害関 係者）	バルクロット 毎に届出者お よび製造者の 双方で実施	
	微生物試験 （一般生菌・大腸 菌群）（衛生試験 法準拠）	・(株)ディーエ イチシー（届 出者） および ・フェイスラ ボ(株)（利害関 係者）	バルクロット 毎に届出者お よび製造者の 双方で実施	
(6) その他特記すべき事 項				

別紙様式（Ⅲ）-3【添付ファイル用】

--	--

注) 機能性関与成分が複数ある等、本様式に記載しきれない場合は、適宜記入欄を追加し、必要な事項を記載すること。